

3類型	文化財、自然の風景地、温泉 その他の地域の観光資源	通巻番号	1 - 20 - 019
地域資源名	釧路湿原	認定日	平成21年1月8日
地域	北海道阿寒郡鶴居村	所管省庁	農林水産省 国土交通省 経済産業省

事業名：「自分流の観光」を求める旅行者に向けた釧路湿原体験観光プログラムの発掘・提供

会社名：ヒッコリーウインド

所在地：阿寒郡鶴居村雪裡原野北14線
東14-32

連絡先：TEL：0154-64-2956

FAX：0154-64-2956

事業概要(新たな活用の視点)

- ・ 釧路湿原の歴史をたどるトレッキング、ナイトカヌー、アイヌ文化スポットガイド、地元食材を使ったスローフード料理、海外の大手アウトドアグッズメーカーと連携した外国人バードウォッチャー向けガイドなどからなる、一般のガイドセンターやツアーガイド業者では企画出来ないフィールドワークを体験出来る「体験観光型プログラム」の発掘・提供を行う。



【釧路湿原】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

競争力

- ・ ラムサール条約登録地で国立公園に指定されている釧路湿原の体験観光を、著名なガイドやカメラマン、料理専門家の協力を得て実施するものであり、自然志向の顧客のニーズにマッチしている。
- ・ タンチョウツルの夏季繁殖地である釧路湿原は、バードウォッチャーの間で世界的に有名な一方、地域から世界への発信は少なかった。海外客に直接呼び掛ける本事業の試みは、今までにないものである。

市場性

- ・ 北海道の体験観光参加者数は、平成13年度の100.3万人から平成15年度まで115.2万人と順調に増加している。

販路

- ・ プログラムの充実により、リピーター客を増やすほか、海外アウトドアグッズメーカーの協力による海外顧客のインターネット予約の充実、個人向け旅行業者との提携により顧客拡大を図る。



【カヌー】

地域資源における関係事業者との連携

- ・ プログラム企画は地元の映像作家・アイヌ文化関係者、食に関する企画は北海道スローフードフレンズ代表・地域の食材生産者、財務・情報は地域金融機関・村役場との連携を図る。



【湿原観光】